



相模鉄道キャラクター
そうにゃん

お客様からのお問い合わせやご意見・ご要望は、
「相鉄お客様センター」でお伺いしています。

TEL.045-319-2111

平日/9:00~19:00 土日祝/9:00~17:00

FAX.045-319-2191

<http://www.sotetsu.co.jp/contact/>

相鉄 お問い合わせフォーム

発行:相模鉄道株式会社 安全推進部
発行日:平成29年6月

あんぜん
あんしん
のために

2017



そうてつを安全・安心にご利用いただくために
私たちが日々取り組んでいることをご報告します。



相模鉄道株式会社

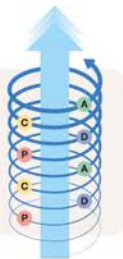
基本方針と安全管理体制

具体的な指針の見直しを毎年行っています。

継続的改善活動

【スパイラルアップ】

相模鉄道では、PDCAサイクルの推進による安全管理体制の向上に努めています。



Plan 方針・計画

安全方針

- 1 私たちは、すべてにおいて安全を最優先します
- 2 私たちは、法令を遵守し、執務を厳正に行います
- 3 私たちは、常に安全の維持・向上に努めます
- 4 私たちは、輸送の安全を通じて社会に貢献します

安全重点施策

- 1 リスク情報の有効活用
- 2 確実なスキルの継承

Act 改善

年度末には、安全に関する1年間の取り組みを振り返り、来年度の計画へとつなげています。



マネジメントレビュー（安全推進委員会）で1年間の取り組みを振り返っています。

計画に基づいた様々な取り組みを実施し、安全管理体制の維持・向上を図っています。

夏季安全輸送推進運動
年末年始輸送安全総点検運動
 国土交通省関東運輸局からの通達に基づき、毎年夏に「夏季安全輸送推進運動」、年末年始に「年末年始輸送安全総点検運動」を実施しています。



安全統括管理者による講話
 夏季安全輸送推進運動期間中には、安全統括管理者による講話を開催しています。



職場巡視

社長・安全統括管理者など経営管理層が自ら巡視を行い、現場の確認を行っています。



部長懇談会

安全に関する要望や意見が社員から直接部長に伝えられ、安全対策に反映されています。



Check 点検・評価

安全管理体制の機能の確認や、各種取り組みを点検・評価します。



インタビュー形式で社内の安全監査を実施しています。



鉄道運転事故等の発生状況

平成28年度は合計22件の鉄道運転事故等が発生しました。
このうち15件が第三者による原因のものでした。



鉄道運転事故

列車衝突事故、列車脱線事故、列車火災事故、踏切障害事故、道路障害事故、鉄道人身障害事故、鉄道物損事故の7つをいいます。

インシデント

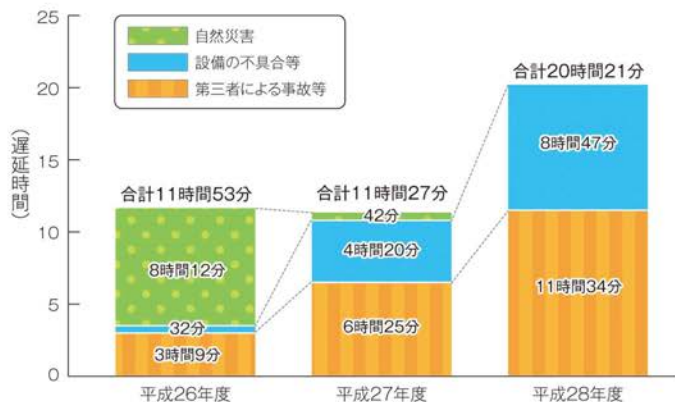
鉄道運転事故が発生するおそれがあると認められる事態をいいます。

輸送障害

列車の遅延または運休により、最大の待ち時間が30分以上となった事態であって、鉄道運転事故以外のものをいいます。

遅延時間

最大遅延時間の合計は20時間21分でした。原因別では、第三者原因による遅延が11時間34分、設備の不具合等による遅延が8時間47分、台風、降雪等の自然災害による遅延はありませんでした。



平成28年度に発生した鉄道運転事故等のうち、下記の事象について概要をお知らせします。

輸送障害	
発生日時	平成29年3月13日(月) 10時11分頃
事象種別	輸送障害
場 所	相模鉄道本線 二俣川駅～希望ヶ丘駅間
概 要	二俣川駅～希望ヶ丘駅間の信号用設備が故障したため信号関係の不具合が発生し、全線で運転を見合わせました。10時25分頃より、横浜駅～湘南台駅間で折り返し運転を行い、11時55分頃より、瀬谷駅～海老名駅間でも折り返し運転を実施しました。その後、故障機器の復旧作業を行うため、12時35分頃より再度全線で運転を見合わせ、13時30分頃より瀬谷駅～海老名駅間での折り返し運転を再開し、14時40分頃より全線で運転を再開しました。
原 因	信号設備故障(インピーダンスボンドの不良によるもの)
影 響	<ul style="list-style-type: none"> ●最大遅延 4時間31分 ●運休本数 110本 ●遅延本数 127本
対 策	<ul style="list-style-type: none"> ●インピーダンスボンドの特別点検を実施し、雨水混入防止対策を実施しています。

安全に関する設備投資

安全で快適にご利用いただけるよう、様々な設備投資を実施しています。その一部をご紹介します。

実績 平成28年度

42億円

● 相模鉄道本線(星川駅~天王町駅) 連続立体交差事業

平成29年3月5日に下り線の高架化を実施し、星川駅では新しい下りホームの使用を開始しました。



※本事業は横浜市の都市計画事業です。

● ホームドアの設置

横浜駅1・2番線乗降車ホームにホームドアを設置し、安全対策の強化を図りました。



● 駅防犯カメラ増設

駅構内に設置している防犯カメラを増設し、万一、事故が発生した場合の原因究明を容易にするとともに、お客様に安心をご提供しています。



計画 平成29年度

48億円

● 相模鉄道本線(星川駅~天王町駅) 連続立体交差事業

星川駅~天王町駅間の踏切による交通渋滞の緩和等を図るために、星川駅と天王町駅を含めた約1.8kmを高架化し、9箇所の踏切を撤却します(平成14年度に着手)。平成30年度の上り線高架化に向けて、引き続き工事を進めます。



※本事業は横浜市の都市計画事業です。

● トンネルの内部改修

万騎が原トンネル内部の改修を実施し、コンクリート片の剥落を防止することで、安全強化を図ります。



● 海老名駅総合改善事業

鉄道駅総合改善事業(形成計画事業)として、ホームドアの新設を行います。完成は、2019年度(平成31年度)末を予定しています。

安全への取り組み

不測の事態にも迅速に対応できるよう
ソフトとハードの両面で対策を講じています。

SOFT 「事故の芽・種」活動の推進

事故や災害に至る前の状態の「事故の芽・種」を収集し、その情報を職場内や社内全体に展開するとともに対策を講じることで、事故や災害を未然に防止する、「事故の芽・種」活動を全社で推進しています。

社員の声

横浜駅を出発する際、完全にドアが閉まったことを示すパイロットランプ（運転士知らせ灯）が点灯した直後、列車無線の呼び出し音が鳴ったため、それを車掌からの出発合図のブザー音と間違え、危うくブレーキを緩めて電車を出発させそうになり、ハッとした。

（運転士より）

対策

列車無線の呼び出し音を、それまでの運転台のブザー音と似た音色のものから、階段状の音階の、全く異なる音色のものに変更しました。



SOFT 研究発表

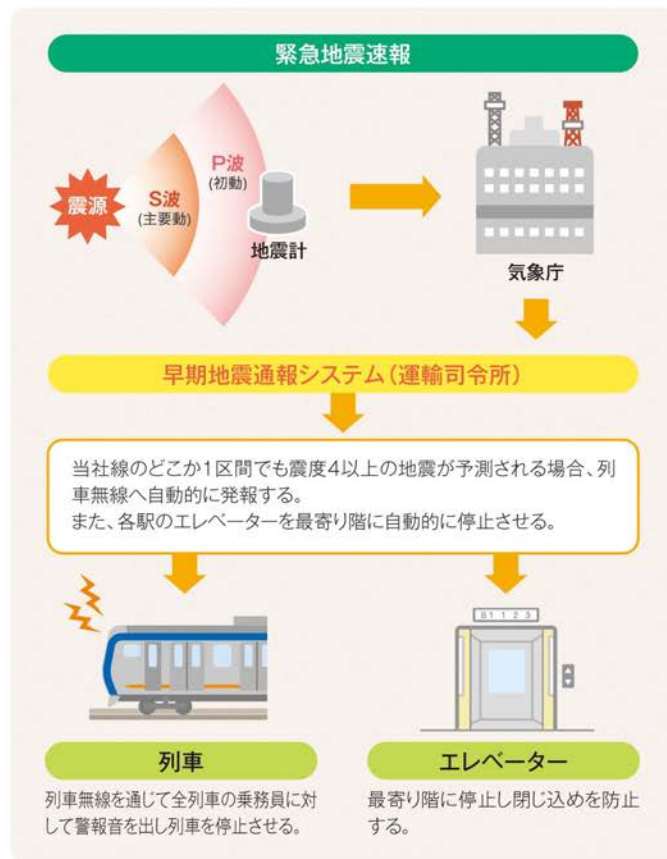
社員が安全に関する研究発表を行い、その内容を社内でも展開しています。



研究発表の様子

HARD 早期地震通報システム

気象庁が発信する「緊急地震速報」を受信し、相鉄線沿線で震度4以上の揺れが予測される場合に、列車無線を通じて全列車の乗務員に対して警報音を出し、走行中の列車を停止させて被害の軽減を図るシステムです。



HARD 難燃性素材の使用

列車火災発生時の被害の拡大を防止するため、列車の座席や床等に燃えにくい材料（難燃性素材）を使用しています。



難燃性素材を使用した座席

HARD 非常はしごの設置

駅間でやむを得ずお客様に降車していただく場合に備えて、「手すり付き非常はしご」を各駅および車両の床下等に設置しています。



非常はしご

安全に関する教育訓練

定期的な教育と訓練で、知識と技術のスパイラルアップを図っています。

教育

● 安全講演会

安全意識を醸成するために外部講師を招いて安全講演会を開催しています。この講演会により、鉄道会社の社員としての使命や職責の重要性を確認しています。



安全講演会の様子

● 人材の育成

鉄道輸送の安全確保とサービス向上を図るため、階層別・職種別に必要な知識および技能の習得を計画的に行っています。



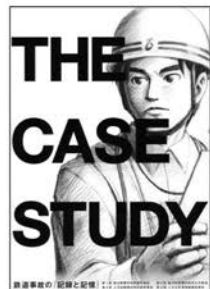
運転士用シミュレーター

● 安全教育教材

過去に発生した事故をもとに教材を作成し、安全教育に活用しています。



瀬谷駅列車衝突事故シオラマ



漫画形式教材



教育

安全意識の向上

訓練

訓練

● 津波対応訓練

当社では横浜駅～天王町駅間を津波警戒区間に指定しています。横浜駅～西横浜駅間において、東京湾に大津波警報が発表されたという想定で、深夜に列車からの避難誘導訓練を行いました。



津波対応訓練の様子

● トンネル内火災避難誘導訓練

トンネル内で火災が発生したとの想定で、ゆめが丘駅～湘南台駅間において、深夜に列車からの避難誘導訓練を行いました。



トンネル内火災避難誘導訓練の様子

● 異常時総合訓練

毎年、大和市消防本部等との合同訓練を実施しています。平成28年度は踏切での乗用車との衝突事故を想定した訓練を行いました。



異常時総合訓練の様子



お客様への情報提供

列車の運行情報等をリアルタイムで提供しています。

遅延証明書はホームページや携帯電話から入手できます。

遅延証明書は過去7日分まで発行しています。



携帯電話の遅延証明書



ホームページの遅延証明書

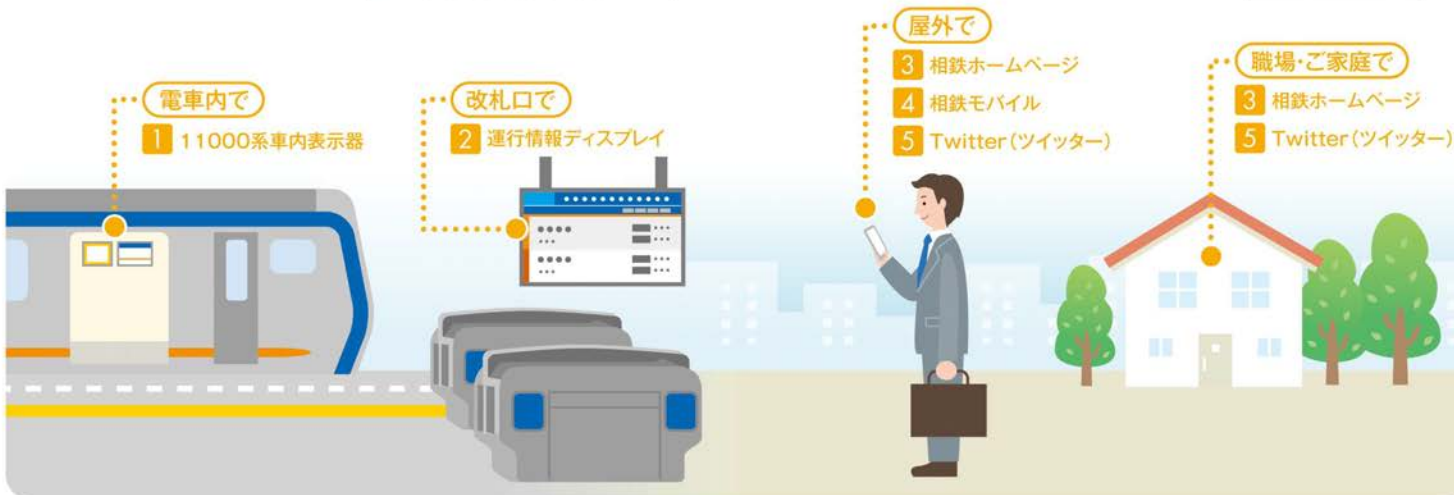
1 11000系車内表示器

11000系では、ドア上に設置した液晶画面で運行情報を提供しています。運行情報の更新時にはメロディ音でお知らせしています。



2 運行情報ディスプレイ

相鉄線全駅の改札口付近に設置し、運行状況や沿線情報をお知らせしています。



3 相鉄ホームページ

ホームページでは、

- 運行情報
- 相鉄線全駅の時刻表
- 時刻検索
- 運賃検索
- 路線図
- 車両図鑑

などを掲載しています。

<http://www.sotetsu.co.jp/train/>



4 相鉄モバイル

携帯ホームページ「相鉄モバイル」では、

- 運行情報
- 相鉄線全駅の時刻表
- 相鉄線全駅の終電時刻表
- 運賃検索
- 路線図

などを掲載しています。

<http://www.sotetsu.mobi/>



5 Twitter (ツイッター)

当社では、Twitter (ツイッター) による運行情報配信サービスを行っています。アカウント@[@sotetsu_pr](https://twitter.com/sotetsu_pr)をフォローしてください。



お客様へのお知らせとお願い

安全にご利用いただくため、ご協力をお願いします。

踏切でのお願い



踏切警報機が鳴り始めた後の無理な横断は、踏切事故の原因となりますのでおやめください。

列車内でのお願い



ドアが開く際は、手やお荷物をドアから離すようお願いします。指や手が戸袋へ巻き込まれ、思わぬケガの原因となります。

列車妨害行為禁止のお願い



線路上にものを置いたり、列車にものを投げたり、落書きなどのいたづらをするのは犯罪です。絶対に行わないでください。

緊急時にはこのボタンを押して下さい！

※絶対に線路に降りないようお願い致します



ホーム上でのお願い



駆け込み乗車は大変危険です。思わぬケガの原因となりますのでおやめください。



駅のホームには傾斜があります。ベビーカーや車いすは、しっかりとブレーキをかけてください。

※ホームでお待ちの際は、向きを線路と平行にし、ブレーキをかけてお待ちください。



携帯電話やスマートフォンなどを使用しながらホームを歩くことは、思わぬケガにつながるほか、他のお客様とのトラブルの原因にもなりますので、おやめください。

夜間作業へのご協力について



深夜時間帯には、線路や架線の交換、信号機やトンネルの点検等の作業を行っています。これらの作業は安全な運行を確保するためには必要不可欠なもので、列車が運行している間には実施できないものです。ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

ホームドアのご案内

相模鉄道では、プラットホームにおけるさらなる安全性向上のため、横浜駅にホームドアを設置しています。次の注意事項をお守り下さいますようお願いいたします。

- 駆け込み乗車はおやめ下さい。
- ホームドアにもたれたり、物を立てかけないで下さい。
- ホームドアから顔や手を出さないで下さい。
- 列車のドアに手を挟まれたり物を挟んだりしますと大変危険です。